

新たに8名の新入学院生を迎え、今年度がスタートしました。今回は、新入学院生を代表して2名のインタビュー記事を掲載します。

新入学院生の声

「これまでの実践を見つめ直したい」「学び続ける教師でありたい」という思いから、大学院に入学しました。先生方や仲間たちと学びと研究に没頭できる毎日が、とても楽しいです。講義はディスカッションや演習形式のものがほとんどで、互いに知恵を出し合い、多様な視点から物事を考えることを通して、自分の学びを深めることができます。このような素晴らしい環境で学べることに感謝しながら、今後も研究や実践に精一杯取り組んでいきたいと思っています。



大学院の講義の様子

児童の実際の様子から話が広がります。現職派遣院生だけでなく、学部卒院生もたくさん発言していました。

ミドル・リーダー養成コース
久能 彩香(現職派遣)

福島大学大学院教職実践研究科

福島大学公式キャラクター
めばえちゃん

教職大学院便り

編集:教職実践研究科
M2猪俣 北田 M1脇坂

令和6年5月5日 発行 NO4

新入学院生の声

教育現場で日々感じていた課題や悩みから、教育を様々な視点から考え、深めていける環境の中で、新たな見方や考え方を吸収し自分自身のスキルアップに繋げていきたいと考え、大学院進学を希望しました。日々の講義では、校種、専門教科が違う院生の仲間と議論を重ねていくことで、視野を広げながら学びを深めることができます。これから連携協力校での実習も始まるため、講義で得た知識を生かしながら、現場での実践力も高めていきたいと思っています。

特別支援教育コース
脇坂 菜里(現職派遣)



合同カンファレンスの様子

月1回、院生も先生方も全員参加でカンファレンスを行います。情報共有の場になっています。



教職大学院便り

編集:教職実践研究科
M2 猪俣 北田 M1 脇坂

令和6年5月5日 発行 NO4

各種セミナーのお誘い

自主研修会の様子



大学院では、講義とは別に院生が主体となって授業研究会や自主研修会を行なっています。左の画像は、先日行なわれた授業研究&事後研究会の様子です。院生の授業実践から児童の姿を共有する事後研究会をデザインしました。

その他に福島大学では学外の方が参加できる各種セミナーを開催しています。奮ってご参加ください。

**NITS・福島大学コラボ研修
学校改善リーダーシップ研修2024
～ミドルリーダー養成研修～**

学校改善を牽引するミドルリーダーを目指す教員向けに、学校課題解決に向けた方策を講演聴講、演習やグループディスカッションなどを通して検討し実践につなげるための研修です。詳細は福島大学のHPに近日掲載予定です。

①2024年7月31日 13:00～16:00「学校の課題整理と解決策の検討」

SWOT分析とグループディスカッション

②2024年8月7日 9:00～16:00「今日的課題を解決するための研修」

【講演】「特別支援教育を基盤とした学校改善」(仮)

講師 福島大学人間発達文化学類 准教授 高橋純一先生

【講演】「学校改善をめざした授業研究コミュニティ」(仮)

講師 福島大学人間発達文化学類 教授 森本明先生

③2024年11月16日 10:00～16:00「研修のまとめ」

【講演】「学校組織における協働、心理的安全性とリーダーシップ」(仮)

講師 北海道大学大学院教育学研究院 准教授 篠原岳司先生

教職大学院について知りたいときは・・・

教職大学院の情報は [こちら↓](#) 入試情報は [こちら↓](#)



<お問い合わせ先>

福島大学 人間発達文化学類 支援室

Mail: ningen@adb.fukushima-u.ac.jp

Tel: 024-548-8103

